



これまで手掛けたROYALシリーズ同様、ネオチョッパー然としたフォルムのこの一台。同店ならではの高い完成度を与えられている。

SELECTED CUSTOM MOTORCYCLE

ROYAL RILLS

文=伊藤潤一郎 text by JUNICHIRO ITO 写真=渡辺まこと photographs by MAKOTO WATANABE
取材協力=セレクトッドカスタムモーターサイクル東京店 phone 03-6424-8265 <http://www.selected.co.jp/>
横浜店 phone 045-252-2933

西暦2000年前後に彗星の如く登場し、一世を風靡したJ・ジェームス率いるウエストコースト・チョッパーズ。現在ではブームも落ち着き、逆にマイノリティーな存在となった感はあるものの、やはりその人気は未だ根強いものだ。

ここに紹介するセレクトッドの一台は、まさにWCCのスタイルにインスパイアを受け製作されたものだが、そのディテールを見ても分かります。このマシンは決して当時の焼き直しではなくビルダーならではのアイデアを盛り込み、

同店らしさを前面に押し出したものになっている。

ちなみに、車名からも分かります。この“ROYAL RILLS”はセレクトッドがこれまでに展開してきたROYALシリーズの流れを組んでおり、そこから放たれる雰囲気は過去の作品同様、マシン名に恥じないハイエンドかつ高貴なもの。シックな配色ながらも、じつに強い存在感を放っている。

一つのスタイルを突き詰めてきたビルダーだからこそ成し得る技とクオリティ……それを感じさせる秀作だ。

①フロント周りからシートへと、流れるようなラインを描くワンオフタンク。凝ったグラフィックのペイントはNATURALLYによるもの。②エンジンはストックの96cu-in。必要にして十分な排気量が余裕のある走りを実現する。③アルカンターラ生地にタックロールをあしらったワンオフシート。上品な仕上がりが。④エンドを幾分アップさせたエキゾーストもセレクトッド製。ヒートガードも良いアクセントだ。⑤プライマリはBDL製をセット。車体の雰囲気似合わせ、コントラストカットが選択されている。⑥スロットルボディにはオリジナルのDUAL THROAT VELOCITY STACKを装着。吸気効率の向上を図る。

